



日々の子どもの姿をお届けする  
都台こども園・にこにこ園 園通信

# あそぶ

2023年7月3日(月)

NO.48

都台こども園では、保育の質の向上を目指して、年間を通じて園内研修に取り組んでいます。

5月の園内研修では、大学の先生のご指導のもと、新学期のクラスの様子や遊びの流れなど学年ごとに質問しながら学びを深めました。



不適切保育について、日々の子どもの関わりを話し合います。子どもの命を守るため、毎年実施している AED 研修。

## 保育の質を高めよう

園内研修をご紹介します

都台こども園では、大学の先生による保育指導、幼児教育のオンライン研修、加古川市のキャリアアップ研修などに積極的に参加し「保育の質」を高めるために様々な研修をしています。

また、毎週一回の学年会議では、日々の保育を振り返り、職員間で話し合い、毎月一回行う夜の園内研修では、テーマを決めて異学年のグループでお互いに意見を出し合い対話を中心に、保育の専門性や質の向上に向けて園全体で研鑽しています。

5月・6月に実施した園内研修では、兵庫教育大学の先生にお越し頂き、幼児教育・発達心理学の専門的な視点から、園の保育の流れや個々の子どもの特性等の理解をご指導頂きました。具体的には、「子どもの今を見逃さず、目の前の子どもの求めている遊びを日常にどう繋げて環境構成をしていくか」、また、「個々の子どもの特性の理解と援助のあり方」「子どもの安定、安全、夢中度をどう保障してあげるか」について分かり易く指導して頂きました。

更に6月には、園内で「不適切な保育」について日常を振り返りながら、「子どもの権利を守る」ために、私達が意識して取り組んでいかなければならないことを話し合いました。

「しつけとは何か」また、「子どもの自立を促すために保育者の出来ること」など話し合い、子どもへの声の掛け方、寄り添い方について意見を出し合いました。

「自立とは子どもが自分の力で出来るようになること、出来ないことが自ら出来るようになること」が大切であり、子ども達にとって園が安心の居場所であることの重要性を再度認識しました。

